

ECO-LIFE REPORT SUMMER 2025

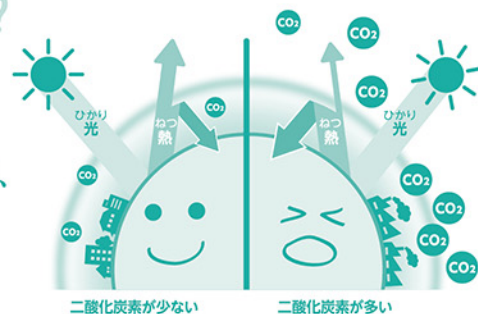


地球温暖化とは? WHAT IS GLOBAL WARMING?

私たち人間は石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を大量に消費し、温室効果ガスのひとつであるCO₂を大量に大気中に放出しています。

温室効果ガスには、地表から放射される熱を吸収・放出するはたらきがありますが、これが増えすぎると、宇宙へと放出されるはずの熱が大気中に留まってしまい、地球全体の気温が上昇していきます。これを地球温暖化と言います。

このままでは、2100年までに札幌の気温が4.9℃上昇すると予測されています。



二酸化炭素が少ない

二酸化炭素が多い

地球温暖化と気候変動

GLOBAL WARMING AND CLIMATE CHANGE

地球温暖化が進むと、地球全体の気候も大きく変化し、様々な影響を及ぼします。これを気候変動と言います。既に世界各地では、自然環境や人々の暮らしに、そのさまざまな影響や被害が出てきています。

水不足が深刻に

干ばつなどの異常気象による水不足や、水をめぐる紛争が起こっています。



農作物の収穫量が減る

米や野菜が今までどおりに育たなくなり、農作物の収穫量が減っている地域があります。



自然災害が増える

台風・洪水・干ばつなどの異常気象による自然災害が増えています。



多くの生き物が絶滅の危機に

気候の変化に適応できずに、多くの動物や植物の絶滅が進んでいます。



地球温暖化の影響を最小限に抑えるために

地球温暖化の影響を最小限に抑えるためには、化石燃料の使用を減らし、CO₂などの温室効果ガスの排出を減らすことが重要です。

では、どうしたらいいのでしょうか?

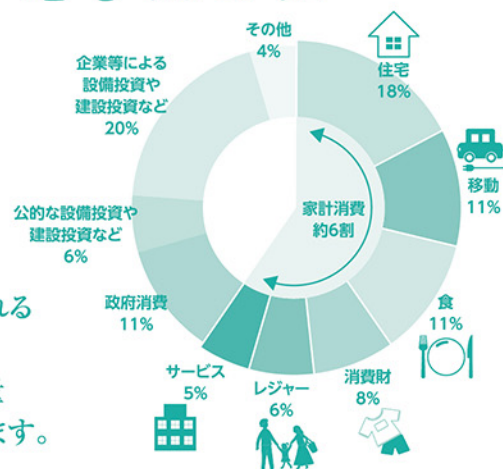
「話が大き過ぎて何だか実感がわかない。」

「自分一人ではどうしようもない。」

そう感じるかもしれません。

しかし実は、日本で消費される製品や利用されるサービスによって排出されるCO₂の約6割は、衣食住を中心とする私たちの日常生活に起因しています。

だから、私たち一人一人の小さな行動や選択が積み重なり、CO₂の排出量削減に大きな効果を生むことができるはずです。できることはすぐ近くにあります。



出展「資料：国立環境研究所及び地球環境戦略研究機関 (IGES) にて推計」

地球の、そして私たちの未来のためにこの夏、ライフスタイルを見直してみませんか。



フクロウ先生※



シマエナガちゃん※



02-J02-25-1234 R7-2-899



この夏取り組む7つの行動

取り組む行動に☑をつけましょう。新学期になったら、Chromebookに入力しましょう。

1. Water

水道やシャワーの水を出しっぱなしにしない

水を使用すると、浄水場、水再生プラザ（下水処理場）、そして家にある水回りの電気製品など、様々な場所で電気が使われます。節水することで発電に伴うCO₂排出量の削減につながります。

年間のCO₂削減量※

11kg-CO₂ / 世帯
水使用量を約2割削減した場合

2. Waste

マイバッグ・マイボトルを使う

マイバッグ・マイボトルを使用することで、ごみが減り、ごみを燃やすときのCO₂排出量の削減につながるだけでなく、海洋汚染などの環境負荷を軽減することにもつながります。

年間のCO₂削減量※

5kg-CO₂ / 人
使い捨てレジ袋・ペットボトルの代わりにマイバッグ・マイボトルを活用した場合

3. Fashion

今持っている服を長く大切に着よう

日本では手放した服の70%近くがリサイクルやリユースされずに処分されています。服を長く着ることで、廃棄量が減り、CO₂排出量の削減につながります。この他にも、無駄な服を買わないことも重要です。

年間のCO₂削減量※

194kg-CO₂ / 人
衣類の購入量を1/4程度にした場合

4. Transport

徒歩・自転車・公共交通機関を利用する

バスや鉄道などは、自家用車と比べ、一人当たりのCO₂排出量が少ない移動手段です。また、徒歩や自転車は移動に伴うCO₂の排出がありません。これらの移動手段を積極的に利用することが、CO₂排出量の削減につながります。

年間のCO₂削減量※

410kg-CO₂ / 人
自動車移動（通学以外）がバス・電車・自転車に変わった場合

5. Food

食べ残しをしない

本来食べられるのに捨てられる食品の量は日本で年間約472万tにのぼります。これは皆さんが毎日おにぎり約1個分のご飯を捨てているのと同じ量です。食品ロスを削減することは、ごみの削減と、ごみを燃やすときのCO₂排出量の削減につながります。

年間のCO₂削減量※

54kg-CO₂ / 人
家庭と外食の食品ロスがゼロになった場合

6. Electricity

エアコンの温度を下げ過ぎない

日本の電気は、70%以上が火力発電によって作られています。その燃料は石油・石炭・天然ガスといった化石燃料です。電気製品の使用を抑えることで、発電に伴う化石燃料の使用が減り、CO₂排出量の削減につながります。

年間のCO₂削減量※

26kg-CO₂ / 台
エアコンの使用時間を1日1時間短くした場合

※CO₂削減量は、環境省ホームページ「ゼロカーボンアクション30」を参照

7. 独自の取り組みを書きましょう。

環境についてもっと知りたい・学びたい・伝えたい

環境を楽しく学べる大イベント！

環境広場
さっぽろ2025

日時：7/26（土）・7/27（日）

10:00～16:00

場所：大和ハウス プレミストーム（札幌ドーム）

入場
無料



ライフスタイルを脱炭素型に！

ゼロカーボン都市
さっぽろ
情報発信WEB

脱炭素型ライフスタイルにつながる
様々な情報をチェック！



環境のために取り組んでいる活動
の発表を行うコンテスト！

参加
無料

さっぽろこども環境
コンテスト2025

日時：12/6（土）午後

場所：札幌エルプラザ3階ホール

